飛躍

～ みんなで未来を切り拓こう ～

東広島市立磯松中学校　　第３学年
令和５年１２月　　日　　第（９）号

頑張れ受験生！ラストスパート！

今年も残すところあと1カ月となりました。しかし、3年生にとってこの時期は昨年までとは違い、のんびりとはしていられない時期となります。遅くとも、三者懇談当日には受験校が決定します。合格を目指し、この1カ月がいかに重要であるかは言うまでもありません。この時期を最大限に生かし、最後の仕上げを行ってほしいと思います。この時期の過ごし方が勝負の分かれ目と言っても過言ではありません。

受験生にとっては、合格発表の日が本当のお正月だとよく言われます。笑顔でそのお正月が迎えられるように、自分に厳しく全力でぶつかってほしいと思います。そして来年の今頃は新しい場所で、「昨年は受験勉強頑張ったよね！」と、新しい友達と語り合っていることを想像しながらモチベーション上げていきましょう！

3年生にとって、この 12 月・冬休みは入試直前の非常に大切な時期です。特に、苦手な教科・単元の克服や復習に力を入れ、受験校の過去問題にも挑戦しましょう。また、学校から出された課題を始め、自分に必要な学習を、自主的に計画的にしましょう。年末年始は冬休みともなり、自由に使える時間が多くなるので、気を緩めてだらだらと過ごしてしまったということのないよう、リズムの整った生活をしましょう。

総合で自己表現や面接練習の練習をしています

自己表現や面接練習が、本格的に始まっています。あるクラスでは〔座右の銘〕についての面接練習が行われていました。他にも聞かれることはたくさん予想できます。先生方にいろいろな質問で聞いてみたので、参考にしてみてくださいね！

面接は事前にたくさんの練習をしますが、緊張で何が起こるか分かりません。当日はある程度自分の言葉で、思いを伝えなければいけません。どんな言葉選びをしたら面接官に伝わるのか。また、その質問で、面接官はあなたの何を知りたいのか。何を聞かれても、自分の言葉で答えられるように、しっかり準備をして当日を迎えましょう！

【天根先生】学生時代に頑張ったことを教えてください。

→私が一番頑張ったのはサッカーの練習です。「きみが練習しない日はアイツがうまくなる日だ」という言葉を聞いてとても印象に残り、誰よりも練習してやろうと努力しました。日々やってきたことは自信になり、今につながっていると思います。

【沖村先生】座右の銘を教えてください。

→「全力に勝る美しさ無し」です。ソーランでも合唱でも“全力”でやる人ってかっこいいなと思います。そんな人になりたいです！

【大上先生】高校生活で何を学びましたか。

→努力すれば必ず結果はついてくるということを学びました。やらなければならないことに対して、不安がなくなるまで完璧になるまで準備して、あきらめずにやり切るようにしました。そのおかげで自分の満足する結果をおさめることができました。

【中本先生】将来の夢を教えてください。

→私の将来の夢は英語の楽しさを教えられる教師です。言語が違う人とコミュニケーションがとれた時、とても嬉しくなります。その喜びや楽しさを伝えられるようになりたいです。

【大竹先生】長所を教えてください。

→いつまでも引きずらない、ポジティブ思考なところです。

【橋本先生】短所を教えてください。

→決断力がなく、計画的に物事が進められないことです。周りの人に意見をもらったりして、臨機応変に動いていきたいと思います。

【加藤先生】中学校生活の思い出を教えてください。

→修学旅行です。3 泊 4 日で南九州に行きました。初めて見た火山である桜島の噴煙、桜島大根が大きくてとても印象に残っています。

【渡辺先生】特技を教えてください。

→私の特技は珠算です。小２の頃から習い始めて２段を取得しました。途中、なかなか上達せず諦めそうになった時期もありましたが、周りの励ましもあって継続できたことで速く正確に計算できるということが自分の強みになったと思います。

【竹久先生】得意な教科を教えてください。

→私の得意な教科は英語です。失敗を恐れずに英語を使った結果、英語が得意になりました。積極的に会話をしていきたいです。

【福田先生】尊敬する人を教えてください。

→尊敬する人は母です。何事も全力で取り組み、私の話も親身に聞いてくれて、仕事も家事も絶対に手を抜きません。私もいつか母のような、完璧な母になりたいなと思います。

＜健康管理＞

○　実力を発揮するためには何よりも健康第一

・入試は午前中に行われます。深夜型の人は朝型の学習に切り替えてみましょう。

・広島県でインフルエンザ警報が発令しています。風邪をひかないように対策しましょう。

○　心の健康を保とう

・受験は、誰にとっても不安なものです。心配ばかりしないでほどよい気分転換を図ろう。

・自分の決めた進路選択は最善のものだと考え、自信を持って学習に取り組みましょう。

＜入試対策＞

○　過去問を解いてみよう

・過去の出題傾向を把握して、受験校の試験科目に応じた学習を行いましょう。

○　計画→テスト→分析→練習（実践）

・計画を立てて時間を有効に使いましょう。

・正確な答え合わせをし「なぜ間違ったのか」「どうすれば間違わずに済むのか」を分析しよう。

・分析結果をもとに、練習（実践）をしてみよう。

○　継続は力なり

・学習に終わりはありません。時間のある限り、粘り強くどん欲に頑張りましょう。